

03年PGAツアーベースルール

<賞金> 詳細は賞金早見表参照

概要

1. 賞金の授与

実際に獲得賞金そのものが授与されるのではありませんが、賞金授与の原資として、各選手から年間300円を徴収します。

賞金の配分時期はシーズン終了後とし、その配分方法は「上位3選手(シード選手)に按分」することとします。

2. PGAランキン'における位置づけ

3大ランキン'中で最も価値あるランキン'と位置づけます。

賞金王を獲得した選手にはその栄誉にふさわしい表彰をすることを今後検討します。

3. 賞金の算出方法

賞金 = (出場賞金 + スコア賞金 + ボーナス賞金) × 倍率 ± スペシャル賞金

出場賞金

出場(プレー)という意欲に対して賞金を支給します。

スコア賞金

各自の昨年度の平均スコアを基準にします。

従って、全選手に賞金王の可能性が生まれます。

ボーナス賞金

次の場合に、付加的に支給するものです。

・コンペでの優勝・準優勝

コンペとは、2組以上で賞金又は賞品を争う大会をいい、社外社内を問いません。出場の1週間前までに事務局に届出る必要があり、コンペに該当するかは事務局で判断します。PGAのメジャー大会も当然コンペに含まれます。

優勝・準優勝は順位表の提出により証明します。

・生涯ベストスコアの更新またはタイ記録(2年連続は2倍、3年連続は3倍、4年連続は4倍)

・昨年ベストスコアの更新またはタイ記録

生涯自己ベスト更新・タイとの重複適用は不可。

更新・タイ合せて適用は2回まで。

・ホールイン・ワン

・アルバトロス、イーグル、バーディ

・パット3打以下

倍率

通常の試合の倍率は1倍ですが、以下の場合は特別倍率を適用します。

・メジャー大会

職場コンペ(10月1日)、宇都宮トライル、若洲クラシック及びツアーチャンピオンシップをメジャー大会とします。

職場コンペが開催されない選手については、出場1週間前までに事務局に届出ることにより他の試合(コンペ以外も可)をメジャー扱いとすることができます。

職場コンペ・宇都宮トライル・若洲クラシック : 倍率2倍

ツアーチャンピオンシップ : 倍率3倍

・ワイルドカード

出場2日前までにカードの使用を宣言した場合、倍率が3倍になります。

使用は年1回、11月末日までに限られます。また、メジャー大会を含めコンペでの使用、パ-72に満たないコースでの使用は認められません。

このカードを有効に使用することで、出場回数の少ない選手にも賞金王の可能性が生まれます。(賞金早見表の使用例参照)

カード保有者が11月末までに使用しなかった場合には、11月末までの最終試合で使用したものとします。

ワイルドカードの譲渡は禁止します。

スペシャル賞金

* チャレンジ賞金

その時点での賞金ランキン'上位の選手に対して、チャレンジカードを使用することにより

「ネット」での勝負を挑めます。(ハンドはその時点での今季平均スコアをもとに決定します。)

勝負に勝ったときには、相手選手からチャレンジ賞金を奪取できますが、負けたときには

その半額を相手に取られてしまいます。

・年間使用限度は1選手につき3枚とします。使い残してもかまいません。

・同一の選手に対するチャレンジは年2回までとします。

・同一日、同一コースでプレーする選手に対してのみチャレンジすることができます。

・チャレンジは相手選手がスタートホールの第1打を打つまでにしなければなりません。

・チャレンジ賞金に満たない賞金しか有していない選手にチャレンジすることはできません。

(例) 相手選手の累積獲得賞金が300万円、チャレンジ賞金500万円に満たないので不可

・同一日に既に他の選手からチャレンジを受けている選手に対し、重複してチャレンジできるのは相手選手が他の選手に敗北してチャレンジ賞金を支払っても、なおかつそのチャレンジ賞金を支

もらえる場合に限ります。（つまり、早いもの勝ち）

（例）相手選手の累積獲得賞金が800万円だが既にチャレンジを1つ受けている
 $800-500=300$ …500万円に満たないのでチャレンジ不可

・チャレンジマーは自己の累積獲得賞金の多寡にかかわらずチャレンジできますが、万一勝負に負けたチャレンジ賞金を払えなかった場合には、破産宣告を受け、永久失格選手となります。
チャレンジカードの使用は慎重にお願いします。

（例）自己の累積獲得賞金が100万円しかないのでチャレンジして敗北

チャレンジ賞金500万円を払いきれないで、破産宣告を受け永久失格

・チャレンジされた選手はそのチャレンジを拒否することはできません。
・チャレンジカードの譲渡は禁止します。

* ゴールドチャレンジ賞金

・9月末現在の下位4選手にカードが1枚付与されます。
・チャレンジの時点での賞金上位4選手にのみチャレンジできます。
・使用ルールは基本的にはチャレンジカードと同様です。ただ買ったときの賞金は3倍（1500万円）です。
・メジャーでの使用は不可です。通常のチャレンジカード・レスキューカードとの併用は不可です。
・カード保有者が賞金上位4位以内に入った時点でカードは失効します。

* おしおき賞金

その時点での賞金ランキング下位の選手に対して、おしおきカードを使用することにより
「ネット」での勝負を挑めます。（ハンドはその時点での今季平均スコアをもとに決定します。）
勝負に勝ったときには、相手選手からおしおき賞金を奪取できますが、負けたときには
その倍額を相手に取られてしまいます。

・年間使用限度は1選手につき3枚とします。使い残してもかまいません。
・おしおきを申し込まれた選手は年2回まで拒否することができます。
・カードの使用はチャレンジカードを合わせ1日につき2枚までとします。
・他の詳細はチャレンジカードに準じます。

* レスキュー賞金

・9月末現在の下位4選手にカードが2枚付与されます。
・1枚目で条件達成すると、他の全選手の賞金から2割奪取し、2枚目で条件達成すると1割奪取します。
・達成条件は次のとおり。
 その時点の平均スコアが100以上の選手 6打以上改善
 その時点の平均スコアが100未満の選手 5打以上改善
・パ-71以下のコースでは使用できません。
・昨年レスキューに成功した選手はそのコースでは今年は使用できません。
・アチャン以外のメジャーでの使用は可です。通常のチャレンジカード・ゴールドチャレンジカードとの併用は不可です。
・カード保有者が賞金上位4位以内に入った時点でカードは失効します。
・カード保有者が11月末までに使用しなかった場合には、11月末までの最終試合で使用したものとします。（2枚不使用の場合は、最初の1枚のみ使用したものとします。）

* レスキュー返し賞金

・レスキューカードにより賞金を奪取された選手が、次の試合でその時点の平均スコアを3打改善した場合に獲得します。
・奪取された試合の次の試合に限り適用されます。（メジャーも含みます。）

* ダルマ賞金

・ダルマカードの使用を宣言し、前回スコアを8打以上改善したときに獲得します。
・メジャーでの使用は可です。
・カード保有者が11月末までに使用しなかった場合には、11月末までの最終試合で使用したものとします。

* 平均ベスト賞金

・全試合終了時点（アチャン終了時点）で過去3年間の平均スコアのベストを更新した場合に獲得します。
・年間8試合以上出場した選手にだけ適用します。
・2年連続は1.5倍、3年連続は2倍、4年連続は2.5倍とします。

<部門別表彰>

以下の3部門につき、各部門の最上位者に表彰金（1000円）を贈ります。

原資：平均OB数ランクイン・平均3パット数ランクインの下位4名が拠出（最下位から500円・400円・300円・300円）

平均スコア

単純に本年の平均スコアを競います。

成長度

昨年度からどれくらい上達したかを競います。

ただ、各選手により1打の重みが異なることから、単純な改善打数での勝負ではありません。

80を基準（パー）にして、パーからのオーバー打数を何%改善したかで競います。

（例）昨年の平均100 今年の平均90

20オーバーを10打改善したので

$$10 \div 20 = 50.0\%$$

昨年の平均120 今年の平均110

40オーバーを10打改善したので

$$10 \div 40 = 25.0\%$$

1試合当たり賞金

諸々の事情によりあまり多くの試合に出られない選手を考慮して、1試合にかける情熱・集中力を競います。

総賞金を出場試合数で除して算出します。